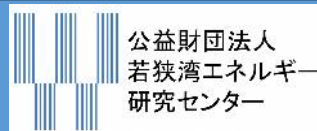


参加無料



廃止措置工事に係る元請会社との情報交換会 参加企業募集

(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 新型転換炉原型炉ふげん分)

(公財)若狭湾エネルギー研究センターでは、原子力発電所の
廃止措置工事への県内企業の参入を応援しています。

この度、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構新型転換炉
原型炉ふげん(以下、「ふげん」という。)の廃止措置工事を対象とし
て、工事全般を請負われる「元請会社」と、廃止措置工事に関心が
あり工事への参加を希望される「県内企業」の間における、
「情報交換会」を開催します。



この会では、工事を担当される「元請会社」のご担当者様から、対象工事の具体的な作業内
容や必要な技術要件等について全体的な説明を受けたのち、個別面談会は、「本사가県内の
企業」のご担当者様と「元請会社」の担当者様が直接面談し、双方の情報を持ち寄り、意見交
換をしていただきます。(※[お願い]をご参照ください。)

「工事の詳細」をご覧ください。多数のご参加をお待ちしております。

(ご注意 : この情報交換会への参加と工事受注とは、直接の関係はありません。)

[日 時] 令和3年5月27日(木) 9:00~(開始時刻は予定)

●申込期間 : 令和3年4月19日(月)~令和3年5月12日(水) 17:00まで

●申込方法 : 参加申込書に必要事項を記入し、電子メールでお申込み下さい。

[対 象] 廃止措置工事に関心があり、工事への参加を目指す福井県内の企業

[場 所] 福井県若狭湾エネルギー研究センター(福井県敦賀市長谷64号52番地1)

[対象工事] ●「原子炉建屋内Bループ側機器等の解体撤去工事」

・・・「工事の詳細」は裏面等をご覧ください。

[お願い] 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者のマスク着用、検温、
手指のアルコール消毒、厚労省アプリ「COCOA」の導入へのご協力のほか、
元請会社様の映像による時間帯別全体説明、グループ別の個別面談会(アクリル
板を設置)実施など、ご参加の皆様には各種対策へのご協力をお願いします。

主催 : (公財) 若狭湾エネルギー研究センター

後援 : 福井県、敦賀商工会議所大型プロジェクト関連企業協議会(廃炉ビジネス推進委員会)、
嶺南地域振興推進協議会商工部会、わかさ東商工会、小浜商工会議所、おおい町商工会、
高浜町商工会、(一社)福井県商工会議所連合会、福井県商工会連合会

申込み・問合わせ先
公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター
産業育成部 金松、一宮、樹下
TEL: 0770-24-7276
E-mail: sangyo@werc.or.jp

【対象工事の概要】

「原子炉建屋内Bループ側機器等の解体撤去工事」

原子炉建屋内のBループ側の地上階及び地上6階の機器・配管等の一部(一次冷却設備・非常用冷却設備等の原子炉周辺設備)について、解体撤去を行います。
詳細は添付資料①参照

【開催当日日程】

1. 全体説明会(約30分)・・・グループ別に時間帯を区切り、複数回行います。
 - (1)主催者挨拶
 - (2)事業者挨拶
 - (3)元請会社挨拶と工事概要説明
2. 個別面談会(約30分)・・・全体説明後に、ご希望の会社のみ実施します。

【参加申し込み】

①社名、②職名、③氏名、④電話番号、⑤メールアドレス等を記載し、お申込み下さい。(メール標題には「R3ふげん」と記載して下さい。)

【(公財)若狭湾エネルギー研究センターへのアクセス】



福井県敦賀市長谷64号52番地1
Tel: 0770-24-2300

お車の場合: 舞鶴若狭自動車道
敦賀南スマートIC下車 出口すぐ

JRの場合: 敦賀駅からタクシーで約20分

<http://www.werc.or.jp/access/>

新型転換炉原型炉ふげん原子炉建屋内Bループ側機器等の 解体撤去工事の概要

(目的及び概要)

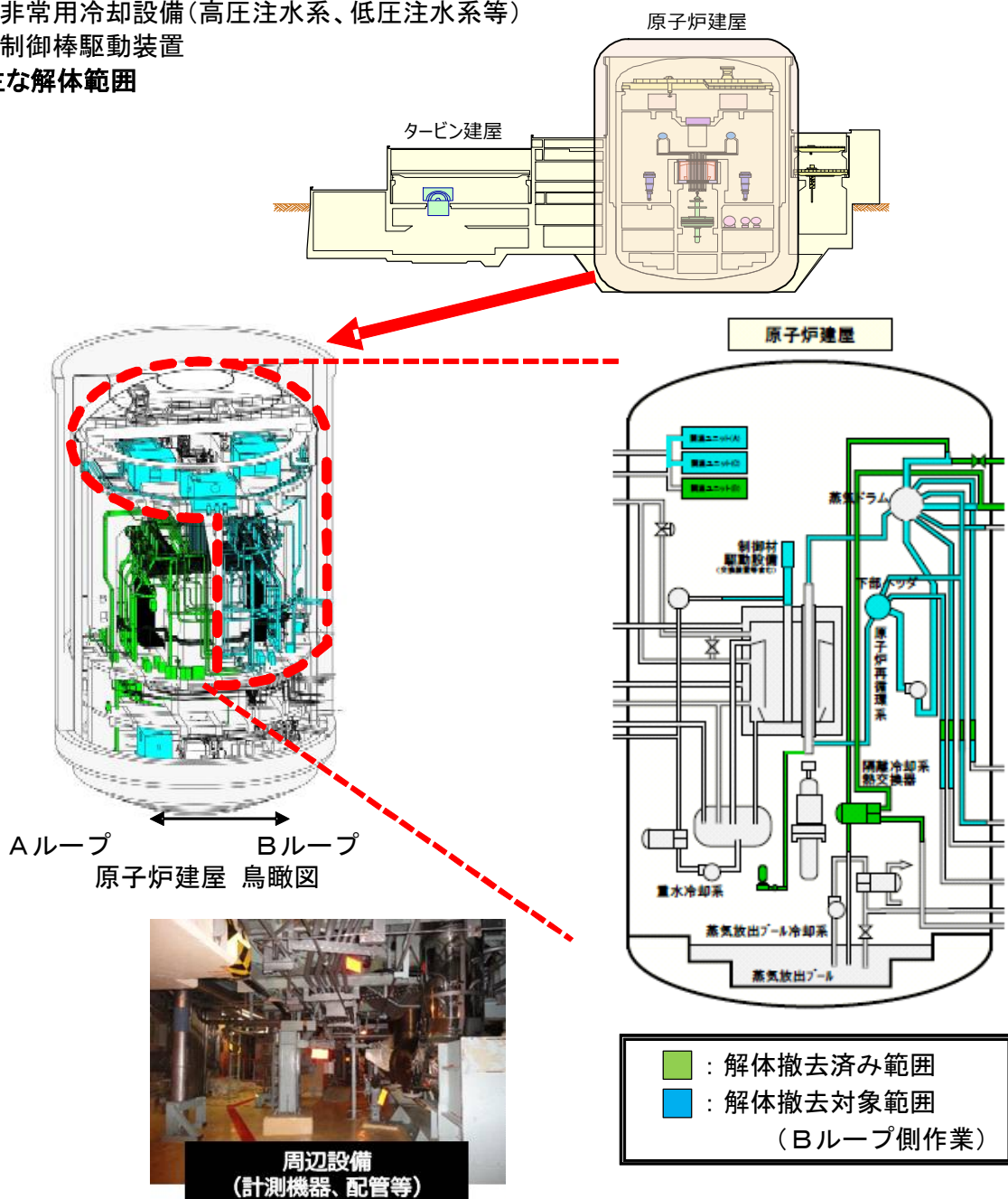
新型転換炉原型炉ふげんは、原子炉周辺設備解体撤去期間中であり、原子炉本体解体撤去準備のため、原子炉建屋内のBループ側の地上階及び地上6階の機器・配管等の一部(一次冷却設備・非常用冷却設備等の原子炉周辺設備)について、解体撤去を実施します。

なお、管理区域内の機器・配管等が対象となるため、放射線管理が必要となります。

(1) 主な解体撤去対象物

- ・原子炉格納容器空気再循環設備
- ・一次冷却設備(冷却材再循環系、主蒸気系、下部ヘッダ)
- ・非常用冷却設備(高圧注水系、低圧注水系等)
- ・制御棒駆動装置

(2) 主な解体範囲



(期待する作業項目と技術ニーズ)

	項目	作業内容	技術的ニーズ※
A1	原子炉本体解体撤去に係る環境整備のための解体撤去作業	(1)解体撤去対象機器・配管等に敷設されている保温材の撤去 (2)原子炉建屋地上階の B ループ側機器・配管類の解体撤去	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
A2	解体撤去物等の区分・保管処置作業	(1)解体撤去により発生した解体撤去物について、汚染の程度に応じた分類・区分、管理 (2)解体撤去物のうち金属類について、原則として 500 mm × 500 mm × 300 mm 以内の大きさに分解又は細断若しくは重量 25kg 以内のどちらか満たすまで分解又は細断 (3)細断した解体撤去物を貸与する容器(メッシュボックス又はボックスパレット)に収納(厚肉鋼材等により容器に収納できない解体撤去物について、不燃材にて全周養生) (4)収納又は養生した解体撤去物を原子炉建屋地下 1 階及び地下 2 階の指定する保管区域まで運搬、保管	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
A3	保温材の減容処理	(1)石綿を含有するおそれのある保温材の破砕・圧縮による減容処理	① ⑤ ⑥

※技術的ニーズ

- ①放射線に関する基礎的な知識を有し放射線測定器を使用出来る技能を有していること。
- ②切断対象の形状や材質等に応じて熱的切断工具(ガス切断、プラズマ切断等)及び機械的切断工具(バンドソー、ワイヤーソー等)を使用出来る技能を有していること。
- ③作業に適した足場の架設解体が出来る技能(足場作業主任者)など、一般的な建設業の技術を有していること。
- ④狭隘箇所での大型機器の解体技術を有していること。
- ⑤解体物を収納した容器や大型機器等の取扱いが出来る技能(クレーン運転士、玉掛作業主任者等)を有していること。
- ⑥石綿の取扱い及び安全対策に係る技能を有していること。

申込締切 令和3年5月12日(水)

新型転換炉原型炉ふげんの廃止措置工事に係る元請会社との情報交換会 参加申込書

廃止措置工場の元請会社(廃止措置工事を原子力機構様から請負う会社)との情報交換会に、下記のとおり参加を申し込みます。
本申込書に記載された個人情報および企業情報は、情報交換会開催に係る目的の範囲内で利用(元請会社への情報開示を含む)
されることを理解したうえで同意いたします。

1. 参加確認			
どちらか1つ	チェック	参加希望	以後、記入が必要な項目
○を記載して		全体説明会のみ参加を希望	2, 3
ください		全体説明会と個別面談会の両方に参加を希望	2, 3, 4, 5, 6

2. 参加企業情報 (全体説明会・個別面談会 共通)			
企業名	ふりがな		
所在地	ふりがな		
		〒	
連絡窓口	ふりがな		所属
	本店・支店名		役職
	ふりがな		TEL (必須)
	氏名		FAX
			E-MAIL (必須)
ホームページ			
業種			

3. 参加者情報 (全体説明会・個別面談会 共通)			
参加者①	ふりがな		所属
	本店・支店名		役職
	ふりがな		TEL
	氏名		FAX
			E-MAIL
参加者②	ふりがな		所属
	本店・支店名		役職
	ふりがな		TEL
	氏名		FAX
			E-MAIL

※1 1社あたりの参加者は2名までとします。

※2 本申込書は、電子ファイル(Excelファイル)のまま、事務局に提出してください。本申込書の電子ファイル(Excelファイル)は、エネ研ホームページ(<http://www.werc.or.jp/>)の「News & Event (お知らせ・イベント)」からダウンロードしてください。

※3 全体説明会のみ参加を希望する場合は、「2. 参加企業情報」、「3. 参加者情報」まで記載して提出してください。

※4 元請会社との個別面談を申し込み場合は、「4. 参加企業情報」、「5. 個別面談会を希望する対象工事」、「6. 『元請会社が求める技術的ニーズ』に対応する自社が持つ技術の概要」も合わせて記入し、添付ファイルを添えて提出してください。

(個別面談会参加希望の企業のみ記載してください)

4. 参加企業情報 (個別面談会希望企業)			
企業名		従業員数	
		資本金	
		本社	福井県 はい or いいえ
添付ファイルの有無 ※2		企業案内の添付 (会社案内パンフレットや自社ホームページのコピー等を電子ファイルにて添付し、○印を付けてください)	
会社概要	(業務概要)		
	(主な取扱製品 (事業))		
	(事業所拠点数) <主な拠点>		

※1 元請会社による全体説明会に出席していない方は、元請会社との個別面談会に出席できません。本書を提出の際は「2. 参加企業情報」「3. 参加者情報」も記入し、提出してください。

※2 本申込書(Excelファイル)と添付書類(PDFファイル等汎用ソフトで開けるもの)を、電子ファイルで事務局に提出してください。
(添付ファイルのファイル名は、何の添付ファイルか容易に判断できる名称にしてください)

※3 情報交換会当日の全体説明会および個別面談会の時間については、希望企業数を勘案して後日事務局にて調整のうえ決定します。

5. 個別面談会を希望する対象工事 (個別面談会希望企業) 新型転換炉原型炉ふげん 原子炉建屋内
B ループ側機器等の解体撤去工事

	チェック	工事 番号	工事項目	求められる技術的ニーズ
<p>求められるニーズを確認のうえ、個別面談を希望する対象工事について、該当するチェック欄に○を記載し、次の項目</p>	<p>新型転換炉原型炉ふげん 原子炉建屋内Bループ側機器等の解体撤去工事</p>	A1	原子炉本体解体撤去に係る環境整備のための解体撤去作業	<p>①放射線に関する基礎的な知識を有し放射線測定器を使用出来る技能を有していること。 ②切断対象の形状や材質等に応じて熱的切断工具(ガス切断、プラズマ切断等)及び機械的切断工具(バンドソー、ワイヤーソー等)を使用出来る技能を有していること。 ③作業に適した足場の架設解体が出来る技能(足場作業主任者)など、一般的な建設業の技術を有していること。 ④狭隘箇所での大型機器の解体技術を有していること。 ⑤解体物を収納した容器や大型機器等の取扱いが出来る技能(クレーン運転士、玉掛作業主任者等)を有していること。 ⑥石綿の取扱い及び安全対策に係る技能を有していること。</p>
		A2	解体撤去物等の区分・保管処置作業	<p>①放射線に関する基礎的な知識を有し放射線測定器を使用出来る技能を有していること。 ②切断対象の形状や材質等に応じて熱的切断工具(ガス切断、プラズマ切断等)及び機械的切断工具(バンドソー、ワイヤーソー等)を使用出来る技能を有していること。 ③作業に適した足場の架設解体が出来る技能(足場作業主任者)など、一般的な建設業の技術を有していること。 ④狭隘箇所での大型機器の解体技術を有していること。 ⑤解体物を収納した容器や大型機器等の取扱いが出来る技能(クレーン運転士、玉掛作業主任者等)を有していること。 ⑥石綿の取扱い及び安全対策に係る技能を有していること。</p>
		A3	保温材の減容処理	<p>①放射線に関する基礎的な知識を有し放射線測定器を使用出来る技能を有していること。 ⑤解体物を収納した容器や大型機器等の取扱いが出来る技能(クレーン運転士、玉掛作業主任者等)を有していること。 ⑥石綿の取扱い及び安全対策に係る技能を有していること。</p>
	共通			<p>必要な作業人員を確保できること。 不測の事態発生にも早急な対応が可能であること。 作業に必要な建設業許可、法令知識があること。 原子力施設における個人の信頼性確認の審査により認定を受けること。 異物管理の運用方法を明確にし、異物混入によるトラブル防止を図ること。</p>

(個別面談会参加希望の企業のみ記載してください)

6. 「元請会社が求める技術的ニーズ」に対応する自社が持つ技術の概要(個別面談会希望企業)

前記の「5. 個別面談会を希望する対象工事」でチェック欄に○をした工事について、元請会社が求める技術ニーズ等に対応する自社の実績、アピールポイント等を以下に記載してください。(複数の工事に○をした場合は、それら全ての工事に対して、自社の実績、アピールポイント等を記載してください。)

(提供できる技術(作業・製品)の内容)

(上記または類似する技術の適用実績)

(所有する関連技術・資格類)

(当該業務の従事者数(うち原子力管理区域内作業経験者数))

(その他 アピールポイント等)

詳細な内容については資料を添付してください。

添付ファイル(元請会社が求める技術ニーズ等に対応する説明資料)の有無 ※2

上記の記載内容を補足する説明資料の添付

(説明資料、パンフレット等を電子ファイルにて添付し、○印を付けてください)

※1 記載内容について、事務局から事前に確認させていただく場合がありますので、その場合はご協力お願いします。

※2 本書(Excelファイル)と添付書類(PDFファイル等汎用ソフトで開けるもの)を、電子ファイルで事務局に提出してください。(添付ファイルのファイル名は、何の添付ファイルか容易に判断できる名称にしてください)